

令和3年度 維持管理状況(12月1日～31日)

<工場設置計器の測定結果>

清掃工場名		焼却能力	炉番号	処分した一般廃棄物	ごみ焼却量	燃焼室ガス温度	集じん器入口ガス温度	排ガス中の一酸化炭素濃度(煙突) (O <sub>2</sub> 12%換算)	冷却設備及び排ガス処理設備に堆積したばいじんの除去
		t/日			t	℃	℃	ppm	
有明	400	1号炉	可	燃	3,822.94	954 ~ 1,105	172 ~ 175	0~53	ボイラ設備の除じんはボイラストブローワ又はボイラ槌打装置により毎日実施する。ろ過式集じん器の除じんは空気式自動洗浄装置により毎日実施する。
		2号炉			5,426.28	1,021 ~ 1,194	172 ~ 176	0~34	
千歳	600	1号炉			4,777.82	928 ~ 1,186	160 ~ 169	2~16	
墨田	600	1号炉			9,162.35	1,032 ~ 1,188	164 ~ 165	0~3	
北	600	1号炉			13,051.64	953 ~ 1,083	153 ~ 160	3~44	
新江東	1,800	1号炉			1,261.06	964 ~ 1,080	173 ~ 175	0~2	
		2号炉			14,227.68	932 ~ 1,175	171 ~ 177	0~38	
		3号炉			14,443.51	927 ~ 1,136	169 ~ 185	0~1	
港	900	1号炉			6,751.36	1,042 ~ 1,342	162 ~ 166	0~82	
		2号炉			延命化工事				
		3号炉			7,247.99	983 ~ 1,366	148 ~ 169	0~112*①	
豊島	400	1号炉			3,110.56	868 ~ 918	162 ~ 163	1~36	
		2号炉			4,726.53	847 ~ 912	160 ~ 161	2~64	
渋谷	200	1号炉			4,704.47	854 ~ 1,002	138 ~ 161	0~129*②	
中央	600	1号炉			8,044.87	950 ~ 1,140	149 ~ 152	3~13	
		2号炉			8,246.74	948 ~ 1,122	149 ~ 152	1~27	
板橋	600	1号炉			6,170.00	975 ~ 1,239	157 ~ 165	0~2	
		2号炉			6,366.63	888 ~ 1,194	153 ~ 162	0~24	
多摩川	300	1号炉			3,546.48	879 ~ 996	155	0	
		2号炉	3,609.32	879 ~ 975	155	0			
足立	700	1号炉	2,952.11	895 ~ 1,008	172 ~ 173	1~12			
		2号炉	7,299.71	915 ~ 1,008	171 ~ 172	0~4			
品川	600	1号炉	6,802.37	987 ~ 1,195	157 ~ 171	0~42			
		2号炉	6,872.18	943 ~ 1,085	169 ~ 171	0~27			
葛飾	500	1号炉	6,535.42	1,012 ~ 1,198	154 ~ 173	2~48			
		2号炉	3,511.75	981 ~ 1,120	159 ~ 161	1~43			
世田谷	300	1号炉	3,797.45	909 ~ 1,010	168 ~ 182	0~39			
		2号炉	3,860.40	876 ~ 1,014	168 ~ 186	0~38			
大田	新	1号炉	8,160.30	761*③ ~ 1,120	153 ~ 173	3~177*③			
		2号炉	8,890.80	895 ~ 1,130	152 ~ 170	3~21			
	第一	200	3号炉	2,293.47	800 ~ 979	164 ~ 166	0~82		
練馬	500	1号炉	7,199.85	877 ~ 1,074	151 ~ 167	0~16			
		2号炉	2,885.05	897 ~ 1,053	152 ~ 168	0~22			
杉並	600	1号炉	7,335.29	904 ~ 1,041	153 ~ 165	0~34			
		2号炉	7,308.09	883 ~ 1,046	151 ~ 162	0~75			
光が丘	300	1号炉	4,040.62	907 ~ 1,020	152 ~ 168	4~25			
		2号炉	4,048.10	917 ~ 1,025	153 ~ 168	3~23			

注：大田清掃工場 第一工場1、2号炉、中防灰溶解施設、破碎ごみ処理施設は休止しています。

測定値が維持管理計画値を超過した理由(※)

<逸脱理由>

\*① 港清掃工場 3号炉 令和3年12月19日(日) 15:00

排ガス一酸化炭素濃度の1時間平均値が112ppmを記録した。

ごみの質の悪化により、燃焼が不安定になったことによる。

ごみを入念にかく拌し、ごみ投入量、フィーダ、ストーカ及び燃焼空気量の調整を行い、正常な燃焼状態に回復した。

\*② 渋谷清掃工場 1号炉 令和3年12月12日(日)1:00、令和3年12月18日(土)6:00、

令和3年12月19日(日)8:00、20:00、23:00、令和3年12月26日(日)8:00、13:00、23:00

排ガス中の一酸化炭素濃度が、一時間平均値で令和3年12月12日1:00に74ppm、

令和3年12月18日6:00に101ppm、令和3年12月19日8:00に63ppm、20:00に129ppm、23:00に70ppm

令和3年12月26日8:00に65ppm、13:00に116ppm、23:00に75ppmを記録した。

原因は、燃焼が不安定となり、一時的に燃焼空気が不足したことによる。

直ちに燃焼空気量の手動介入、助燃、再燃バーナの運転を図り、正常な燃焼状態に回復した。

\*③大田清掃工場(新工場) 1号炉 令和3年12月23日(木)1:00、2:00

燃焼室ガス温度が令和3年12月23日2:00に一時間平均値761℃、排ガス中の一酸化炭素濃度が

令和3年12月23日1:00に一時間平均値177ppmを記録した。原因はごみホツパブリッジ発生により、焼却炉内のごみ投入が適正に行えず、燃焼が不安定になったことによる。

ブリッジ解除装置を使用したが無効であったため、2時46分に立下げを開始した。

令和3年度 維持管理状況(12月1日～31日)<工場設置計器の測定結果>より